

ティーンズ プレス
Teens Press
～10代のあなたへおくる～

第7号 2019年10月発行

発行：世田谷区立中央図書館

(世田谷区弦巻3-16-8)

電話：3429-1811

FAX：3429-7436

図書館ホームページ

<https://libweb.city.setagaya.tokyo.jp/>



どんな仕事をしたいか、自分の将来を考えていますか？小さい頃からの夢がある人、まだ決まっていない人、何となく考えているけど、何をしたら良いのかわからない人もいるでしょう。そこで、仕事選びの参考になる本を紹介します。他にもたくさんあるので、図書館で様々な本を手にとってみてください。

みんな将来、何したい？

調べてみよう職業の本 本は未来への道しるべ

なりたい職業が決まっている人には...



『なるにはBOOKS』シリーズ(ペリかん社)

パイロットや医師のほか、レーシングドライバーまで、150種類以上の職業について刊行されています。実際にその職業について働いている方へのインタビューも掲載されており、憧れの職業について詳しく知ることが出来ます。



『パイロットになるには』

阿施光南著



『介護福祉士になるには』

渡辺裕美編著

まだ決めてない人には...

色々な職業を
一冊で学べる！

『新13歳のハローワーク』村上龍著、はまのゆか絵(幻冬舎)

『10代のための仕事図鑑 - 未来の入り口に立つ君へ -』

大泉書店編集部編(大泉書店)

『2030年のハローワーク - 5分でわかる10年後の自分 -』

図子慧著(KADOKAWA)



興味があるものは思いつくけど...

自分が好きなもの、興味があるものから
仕事が見つかるかも？

たとえば...

海外に興味がある人は

『世界で活躍する仕事100 - 10代からの国際協力キャリアナビ -』
三菱UFJリサーチ&コンサルティング編(東洋経済新報社)



化学に興味がある人は

『化学のしごと図鑑
- きみの未来をさがしてみよう -』
近畿化学協会編(化学同人)



←中央図書館には「仕事・職業本」コーナーがあります。
お仕事についての本が800冊以上もそろっていますので、ぜひ訪れてみてください

ビブリオバトルを見学してきました！

in 船橋希望中学校

世田谷区の中学校では、2学期に全校をあげてビブリオバトルに取り組んでいます。

今回は、7月4日に船橋希望中学校で開催された「模擬ビブリオバトル」取材しました。本番は生徒さんがバトラーですが、模擬では粕谷図書館員とS先生・学校司書など計5名がバトラーです。ひとり3分の持ち時間を使って、紹介本の面白いと感じた点や、オススメする理由などを話します。3分のタイマーが鳴った時点で、まだ途中であってもそこで終了です。会場は少し緊張した空気でしたが、1分間の質問タイムでは気になった点を積極的に質問していました。

ドキドキのバトラー、「大人でも時間調整はすごく難しい！」と話されていました。ビブリオバトルには、自分が知らない本に出会う楽しさや喜びがあります。そして、聞くだけではなく、全員でチャンプ本を選ぶ投票もあり、一体感のある素敵なイベントです。

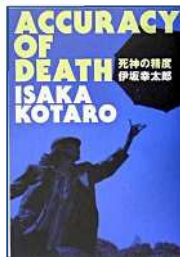


模擬ビブリオバトル終了後、休み時間にすぐに「さっきの本ありますか？」と図書室を訪ねて来た生徒さんもいて、「知らない本に出会う楽しさ」がきちんと広まっているのを感じました。

～当日紹介された本～



「雑草はなぜそこに生えているのか - 弱さからの戦略 -」
(稲垣栄洋著 / 筑摩書房)



「死神の精度」
(伊坂幸太郎著 / 文藝春秋)



「不便益のススメ - 新しいデザインを求めて -」
(川上浩司著 / 岩波書店)



「クロニクル千古の闇 1 オオカミ族の少年」
(ミシェル・ペイヴァー作、さくまゆみこ訳、酒井駒子画 / 評論社)



「空をつかむまで」
(関口尚著 / 集英社)



各クラスの投票で選ばれたチャンプ本は、S先生が推薦した「死神の精度」。「死神」がひとつの職業として存在する世界を舞台にした、6つの短編が収録されています。死神たちは、8日後に死ぬ運命にある人間の前に姿を現し、その人間の死を「可」とするか、寿命まで「見送る」のかを判断します。「千葉」という名の死神と、個性豊かな人間たちとの関わりを描きます。

図書館員が推薦したのは「雑草はなぜそこに生えているのか - 弱さからの戦略 -」。雑草は、「雑草魂」という言葉があるように、たくましいものの代名詞でもあります。実はとても弱い植物なのです。道端に何気なく生えている雑草の、厳しい自然界を生き抜くための戦略を紹介します。雑草の意外な一面も知ることが出来ます。



船橋希望中学校の学校図書館には、2015年発行の「Teens Press」創刊号でも取材でうかがいました。開放的な造りや、アニメ・映画の原作本を集めた特集コーナーなど、読書に親しめるよう、様々な工夫がされていました。

中高生向け講座 世界にひとつだけの絵本づくり

8月10日(土)に開催された講座には、子ども読書リーダーの6年生も含め、10名が参加しました。20cm×20cmの白い絵本に自分で絵と文字を描き込み、自分だけの特別な絵本を作りました

まず、講師の鶴田陽子さんより、絵本を作るうえではじめに決めることを教わりました。縦書きか横書きか、本の開き方、ストーリーの組み立て方、文字の配置やバランスなど...気をつけることはたくさんあります。しかし、作者のこだわりによって基本「なんでもOK!」なんだそうです。「世界にひとつだけの絵本」は、自分の感性を大事にということですね。

そして、絵のラフが実は最も重要であり、時間があるならば、一度実物の大ききで下書きができると、より実際の作品のイメージがわきやすいそうです。配布された絵コンテ表に向かいながら、頭の中にある物語を絵に起こしていきます。色鉛筆を使う人もいれば、絵の具を使う人もいます。

誰もが作品作りに集中していたので、先生は各テーブルを回り、ひとりひとりに声をかけたり褒めたりしながら、皆に具体的なアドバイスをしてくれました。自分だけのオリジナル絵本作りは、夏休みの貴重な体験になりました



みんな真剣に作業中...

中高生が選んだ！オススメの本

職場体験やボランティア体験に来てくれた中高生たちに、オススメの本を紹介してもらいました。全て世田谷区の図書館で所蔵しています。ぜひ、読んでみてくださいね！

『精霊の守り人』 上橋 菜穂子〔作〕
二木 直希子〔絵〕 (偕成社)

短槍使いの女用心林バルサは、新羅の国の二妃から第二皇子のチムを
守るように託される。
水の精霊を身に宿したチムを
魔物からチムを守るため、
バルサは身を張って戦い続ける
痛快で新しい冒険ファンタジー物語！

(左から) 区立中2年
Nさん、Mさん、Mさんのおすすめ

ラストシュート 小宮 良之(著) (KADOKAWA)
～絆を忘れない～

小学6年生の広瀬ゆうは「キッカーズ」のエース
トライカー。祝福な家庭で育つ者には不登
校思ってたが、チーム唯一の女子選手がす
共に全国大会出場を目指す物語!!
ゆうが憧れたカズ「クワア」に誘われた
父親だったが、その父はプロの世界に
ゆうが父の遺言を胸に言葉の向うに仲間
ゆが激突ライバルの天才、チームの崩壊危
機など様々な困難に立ち向かっていく。
少年少女(オチにも)誰でも読めるサカ
小説。(ではない?)若さ情熱はどしどし
爽快青春ストーリー!!

『深夜特急「香港・マカオ」』
著者名: 沢村新太郎 出版社: 新潮文庫

26歳の男がインドのデリーからパリまでの
鉄道旅行のバスで目指す旅。
仕事をすべて投げ出した男が途中で
立ち寄った香港では街の熱気にやられて
思わぬ長居をしてしまう。それからの旅もハズレな
いつ終わるか分からない旅。男はマカオの
ロンドンを目指します。

この本は
次はどこへ行くのか、どうなるのかなど先が読めない
ストーリーがたまにはいい。長いストーリーでも
とても読みやすいのでオススメします。

他のパートも
この本にもこのパートがあるの
ぜひ読んでみてください。



『桜風堂ものがたり』
村山早紀著 (PHP研究所)
私立中1年
Nさんのおすすめ

小高い丘のうえにある、桜に囲まれた小さな書店『桜風堂』、本好きならば一度はそんな書店へ行きたい、あるいは働きたいと思うだろう。この物語では、都内の書店で働く主人公、月原一整が、自身の書店に対する思いを追い求め、桜風堂へたどり着くところまでが書かれています。

私が驚いたのは、何といても情景の表し方です。次々と移り変わっていく場面に合わせ、人々の感情や風景、雰囲気美しく書き表してあります。また、文章からあふれる臨場感と物語の内容が合わさり、ページをめくるたびに期待が高まっていきます。登場人物も個性的で、それぞれの過去、生い立ちも深く書かれており、誰かとのつながりの大切さを感じさせられます。

この本を読めばきっと自分を見つめ直すという思いとともに、本に対する見方も変わってきます。ぜひ、一度手にとってみてください。

中高生に人気の本って何だろう？

意外？
それとも予想通り？

発表！中高生ベストリーダーTOP10（2018年8月～2019年8月集計）

順位	タイトル	著者	出版社
1	か「」く「」し「」ご「」と「」	住野よる	新潮社
2	君の臍臓をたべたい	住野よる	双葉社
2	羊と鋼の森	宮下奈都	文藝春秋
3	コンビニ人間	村田沙耶香	文藝春秋
4	こころ（改版）	夏目漱石	新潮社
5	都会のトム&ソーヤ 15	はやみねかおる	講談社
6	人魚の眠る家	東野圭吾	幻冬舎
7	また、同じ夢を見ていた	住野よる	双葉社
8	図書館戦争	有川浩	角川書店
9	黒い雨（改版）	井伏鱒二	新潮社
10	よるのばけもの	住野よる	双葉社
10	あと少し、もう少し	瀬尾まいこ	新潮社
10	ラプラスの魔女	東野圭吾	KADOKAWA

住野よるさんの作品が4つもランクイン！
住野さんは2014年に『君の臍臓をたべたい』でデビューしました。単行本は最新作の『麦本三步の好きなもの』（幻冬舎）で6冊目です。そのうち4冊がランクインということで、住野さんの人気がよく分かりますね。

『か「」く「」し「」ご「」と「」』
住野よる著（新潮社）

5人の高校生の心のうちと、隠してきた秘密についての物語。

1章ごとに主人公は変わり、それぞれが持つ少し変わった能力を軸に話が進みます。思春期の淡い恋心や友情、人と繋がることでうまれる複雑な感情を、穏やかな学園生活の中で描きます。伏線も見事な青春小説です。



『あと少し、もう少し』
瀬尾まいこ著（新潮社）

中学最後の駅伝大会、顧問は突然頼りない美術教師に変わり、走るメンバーも陸上部だけでは足りません。そんな中で、部長の榎井は個性の強いメンバーたちと共に練習を重ね、本番でたすきを繋いでいきます。



平和学習にも使われる
井伏鱒二の名作！

著者は『そしてバトンは渡された』（文藝春秋）で本屋大賞も受賞しました

『黒い雨 改版』
井伏鱒二著（新潮社）

戦後、広島での物語。主人公の重松は、同居する姪の矢須子の縁談が決まらないことに悩んでいました。矢須子は被爆者であるといううわさが立ったためです。原爆症を通し、生き残った被爆者への偏見や、差別を描きます。



イベントのおしらせ

家庭読書の日記念講演会

「読書とわたし&ものがたりライブ」

講師：杉山亮さん（児童文学作家）前半は「ものがたりライブ」、後半は講演会を行います。

日時：12月7日（土）午後2時～4時15分

会場：教育センター3F「ぎんが」

申込：先着120名。要事前申込。（無料）

多言語おはなし会「世界のことばで読み聞かせ」

外国語で絵本の読み聞かせを行います。英語、フランス語、中国語、韓国語、タイ語、ロシア語などなど...

日時：11月・12月・3月の第2日曜日。午後3時～3時40分（4月以降は図書館HP参照）

会場：中央図書館「おはなしのへや」

申込：先着40名。事前申込不要。（無料）

家庭読書の日記念講演会の申込受付はせたがやコール（電話：5432-3333、FAX：5432-3100）で行います。
11月1日（金）より受付開始。詳細は図書館で配布されるちらし・ポスターをご覧ください。

編集後記

前回の発行から1年が過ぎましたが、皆さんは何か変わったことはありましたか？今年には元号が平成から令和に変わるなど、社会が大きく変わった1年でもありました。中央図書館では点字や手話の本、そしてLLブックを展示する「りんごの棚」のコーナーを新しく作りました。LLブックは障害があっても、日本語があまりわからなくても、やさしく読める本のことです。貸出カウンター前ですので、ぜひ見てみてください。